

かすみがうら市

婚活サポートセンター

かすみがうら市では

人口減少や少子高齢化が進む現状を踏まえ

本人やその家族だけでなく

地域全体で結婚を支えます

会員登録された方同士のお見合いや

カップル成立後の見守り

テーマや趣向を凝らしたパーティーの開催など

市が親身になって

結婚につながる出会いを応援します

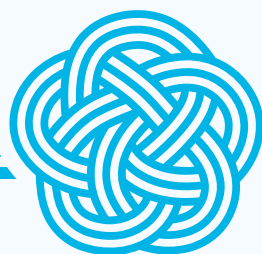
結婚したいけど出会いがない

異性と話をするのが苦手

そんな一歩を踏み出せない独身の方

市民の方はもちろん市外の方でも構いませんので

まずはお気軽ににご相談ください



開設場所:かすみがうら市役所霞ヶ浦庁舎内 市民協働課

(月曜～金曜8:00～17:15か下記の開設日時に電話で事前予約が必要です)

開設日時:毎週日曜 10:00～17:00／毎週水曜 13:00～20:00



サポートセンターへの
登録・出会いの仲介

会員登録の受け付けや
出会いの仲介(お見合い)を
実施します



カップリング
パーティーの開催

年に数回、テーマや趣向を変えた
カップリングパーティーを
実施します



見守り

カップル成立後、
半年、1年、入籍とその後の
お二人を見守ります



プレゼント

サポートセンターの仲介をきっかけに
お付き合いしたカップルの記念日や
結婚した際には、記念品や
お祝い金をプレゼントします



かすみがうら市婚活サポートセンター

かすみがうら市大和田562／かすみがうら市役所霞ヶ浦庁舎 市民協働課

TEL.029-897-1111



見守られているから、前に進めた

市の婚活サポートセンターでの出会いから約4カ月でスピード入籍を果たした黒澤彰彦さん・亜矢子さん夫妻。
「何の疑問も浮かばなかった」という出会いから入籍まで、そして穏やかな結婚生活について語っていただきました。



共に自然体

―婚活サポートセンターを何で知りましたか？

彰彦さん（以下彰） 大学卒業後京都の寺で10年修行し、一昨年実家（文殊院）に戻りました。センターは檀家さんの紹介。以前から気を揉んでくれていたみたいですし（笑）

亜矢子さん（以下亜） 叔父の友人が市役所勤め。「役所だから安心かな」と軽い気持ちで登録しました。これまで参加した婚活パーティーは短時間でいろんな人に自己PRしなくちゃいけなくて、正直私には向いてなかったかな。

―お互いの第一印象は？

彰 緊張したけど無理に話を合わせることなく、自然体でいられたね。

亜 私「すっぼりはまる」感覚。「お寺に嫁ぐ」とかさういうことはとりあえず置いて、大きな声で怒らなそうな顔してるなあと（笑）お見合いから1週間後に二人で食事したのですが、親が共に教職で家族の雰囲気も似ていることが分かりました。

―結婚の決め手は？

亜 付き合い出して3カ月経った頃、私以上に焦っていた母が「どうするの？」と。すかさず婚活サポートさんが間に入り、それとなく先方に伝えてくれた。この時は本当に有難かったですね。

彰 ちょっとした買物でも迷う性格なので、どうしても「最後の一步」が踏み出せなかったんです…。

亜 言わせちゃったよね？

彰 ううん、（言ってくれて）とても助かった。



顔が似てきた

―現在の生活は？

彰 朝6時半に鐘突きし、その後本堂でのお勤め、戻ってから朝ご飯を一緒に食べて保育園に出勤する妻を見送ります。その後は塔婆を書いたり境内の掃除をしたり。妻が主に食事を作り、私は掃除や洗濯。自然に役割分担できた感じです。

―普段はどんな感じで過ごしていますか？

亜 二人でパズルをやったり謎解き本を読んだり。あと、ドラえもん映画を見るのが好きだよな（笑）コロナ禍で7月に予定していた結婚式も延期になりましたが、のんびりやっています。

―結婚で大事な事って何だと思いますか？

彰 私たちは、元から考え方や倫理観などが似ていました。時間にあくせくしないところもそっくりなのですが、一番しつくりしたのは出会いの際キャラを作ったり無理やりにテンションを上げたりする必要がなかったこと。サポートさんに「お似合いなので」二人とも顔が似てきたよと言われたことも印象に残っています。

亜 理想は、このまま歳を取って縁側で日向ぼっこできるような関係かな。現代では恋愛結婚が「普通」でしよすが、私たちには間に入って出会いから見守りまで何かと世話を焼いてくれるセンターの存在が大きかった。そうそう、私たちが相性占いをして「ピッタリだ！」と驚いたときがあつて。後で聞いたらサポートさんも同時期に相性占いをして「ピッタリだ！」と驚いたそうです。「陰ながら見守る」って、そういうことなんだと思いました。

